

文字の並べ替え 発展②（頭の子でかくれた言葉）

なまえ _____

並べ替えた言葉の頭の子をつなぐ | 脳トレ

ひづけ _____

ばらばらの文字を並べ替えて言葉にし、太いわくの子を上から順につなぎましょう。

床の間につるす、書や絵を表装して巻いたもの
れい く か じ け → **か** **け** **じ** **く** → 頭の子は「か」

(1) 綿を入れて、寒い日に上からはおる短い上着

ん **ん** **は** **て** →

(2) 運動会で二組に分かれ、太い縄をたぐり寄せ合う競技

ひ **な** **つ** **き** →

(3) 夏の午後に急に降り出す、激しい雨

だ **う** **ち** **ゆ** →

(4) 大豆をいって粉にした、おもちにまぶすもの

な **き** **こ** →

太わくの子を上から順につなぐと（冬にちなんだ言葉）→

(5) そのままでは口がすばまり、干して甘くしてから食べる柿

し **が** **ぶ** **き** →

(6) 朝、決めた時刻にジリリと鳴って起こしてくれる時計

ざ **し** **め** **ま** →

(7) めるりとした小さなきのこで、みそ汁によく入れるもの

め **な** **こ** →

(8) 食堂でもらう、使う前にぱきっと2本に割る木のはし

わ **ば** **り** **し** →

太わくの子を上から順につなぐと（お正月にちなんだ言葉）→

できた数 () / 8 かくれた言葉 () / 2



文字の並べ替え 発展②（頭の子でかくれた言葉）【こたえ】

なまえ _____

並べ替えた言葉の頭の子をつなぐ | 脳トレ

ひづけ _____

ばらばらの文字を並べ替えて言葉にし、太いわくの子を上から順につなぎましょう。

床の間につるす、書や絵を表装して巻いたもの
れい く か じ け → **か** **け** **じ** **く** → 頭の子は「か」

(1) 綿を入れて、寒い日に上からはおる短い上着

ん **ん** **は** **て** → **は** **ん** **て** **ん**

(2) 運動会で二組に分かれ、太い縄をたぐり寄せ合う競技

ひ **な** **つ** **き** → **つ** **な** **ひ** **き**

(3) 夏の午後に急に降り出す、激しい雨

だ **う** **ち** **ゆ** → **ゆ** **う** **だ** **ち**

(4) 大豆をいって粉にした、おもちにまぶすもの

な **き** **こ** → **き** **な** **こ**

太わくの子を上から順につなぐと（冬にちなんだ言葉）→

は **つ** **ゆ** **き**

(5) そのままでは口がすばまり、干して甘くしてから食べる柿

し **が** **ぶ** **き** → **し** **ぶ** **が** **き**

(6) 朝、決めた時刻にジリリと鳴って起こしてくれる時計

ざ **し** **め** **ま** → **め** **ざ** **ま** **し**

(7) めるりとした小さなきのこで、みそ汁によく入れるもの

め **な** **こ** → **な** **め** **こ**

(8) 食堂でもらう、使う前にぱきっと2本に割る木のはし

わ **ば** **り** **し** → **わ** **り** **ば** **し**

太わくの子を上から順につなぐと（お正月にちなんだ言葉）→

し **め** **な** **わ**

声かけの例：「初雪が降ると、何を出しましたか」と、答えから季節の思い出につなげましょう。

※かくれた言葉がおかしいときは、太わくの子をもう一度見直しましょう。

※途中の問が空欄でも、かくれた言葉が正しければ、その太わくの子は正解です。

※漢字（初雪・しめ縄）やカタカナで書いても正解です。